

# 初代市長誕生。



ふ せ たかひさ  
布施孝尚市長のプロフィール

- 1961(昭和36)年生まれ
- 身長 173センチメートル
- 体重 74キログラム
- 趣味 映画鑑賞、ドライブ
- モットー こだわりを持たないで素直に物事を判断すること



# 初代市長に 布施孝尚氏

5月2日(月)、布施孝尚たかひさ登米市初代市長が初登庁しました。

市長は午前9時30分、市役所正面玄関口に到着。市の職員など約200人から拍手で迎えられ、花束を受け取ると笑顔がこぼれました。

市長の初仕事は職員への訓示。

「市民の視点で職務にまい進すれば登米市の発展につながります。登米市民のために心を一つにして頑張りましょう」と述べました。

この日から市長の仕事がスタートしました。

## 市長就任あいさつ

過日の市長選挙におきまして、多くの市民の皆様にご支援を賜り、初代の登米市長に就任させていただきました布施孝尚でございます。

「市政の舵取り役」という責任の重さに身の引き締まる思いでいっぱいでございますが、あらためて「夢・大地 みんなが愛する水の里」登米市の建設に向けた市政運営の所信の一端を申し上げます。

### 行財政改革の推進

新生の登米市は、登米郡8町と津山町を合わせた9町という、大きな合併をもって誕生をいたしました。

昨今の地方行政を取り巻く状況を見ますと、国と地方の税財源の配分の見直し、国庫補助負担金の削減、地方交付税の見直しを骨子とする、「三位一体改革」の推進が図られ、加えて低迷が続く地方経済の中、登米地域は全国的に見ても大変なスピードで少子高齢化が進んでおります。

このような状況下におきましては、まず初めに行政の適正な人員管理や人材育成計画の樹立、事業評価制度の導入などを行ってまいります。低コストで高いサービスが提供できる組織の確立を目指した行財政改革の推進が何より優先して取り組まなければならない課題と考えております。

### 調和の取れたまちづくり

わたしは、このたびの大きな枠組みの合併に当たりましては、行政の体質改善を図りながら、それぞれの地域に偏りや不公平感が生じないように「公平・公正」を旨とし、多くの市民の皆様が「合併をして良かった」と感じていただけるまちづくりに取り組んでまいります。

具体的な施策につきまして「健康」「安心」「安全」をキーワードとして、まず第一に、この地域の基幹産業であります「農林業の振興」から申し上げます。

## 健康をキーワードに 産業振興

健康の源は、日ごろ何気なく食べている「食」から成り立っております。登米市で作られる環境に配慮した農産物こそが「健康の源」として必要不可欠からざる食材でなければならぬと考えております。森林資源につきましても輸入資材とは異なり、化学物質を使用しない健康資材として提供するなど、高コストに耐えうる商品価値を高めることが大事と考えております。また、商工業や飲食店のサービス業なども地域の特産



品を活用し、相互に役割を補完し合った複合的な振興が重要と考えておりますし、担い手の育成にも力を注いでまいり所存でおります。

### 安心・安全な まちづくり

第二には、「安心・安全なまちづくり」であります。近い将来に起こるとされる、宮城県沖地震に対応した防災対策や建物等構造物の耐震対策の推進、避難施設の確保、交通通信施設分断時の対応策等々、「いざ」のときに備えた自助、共助、公助による安全対策を講じてまいります。ま

た、高齢者の方々がいつまでも健康で安心して暮らしていただくための「病気になるない」予防医学の充実に努めるとともに、市全域を配慮した救急車の配備や公立病院の役割分担を明確にし、より高度な地域医療の充実に努めてまいります。

### 人づくりのための 環境整備

第三に、登米市の将来を担う子どもたちを安心して育てられる環境の整備が重要です。乳幼時期の保育から、幼稚園、学校教育を通して、学力の向上と合わせ、しつけや生活習慣なども含めた豊かな社会性を身につけることのできる環境の整備が急がれます。

豊かな人間性があればこその人材で、また社会で必要とされる人材であると確信するもので、人材育成を通して地域における特色を生かしたスポーツや文化の振興、生涯学習の中で世代間の交流が図られるなど、地域住民が一体となったまちづくりが可能となると確信するものであります。専門家の意見に耳を傾けながら、鋭意取り組んでまいり所存であります。



### 新市の視点で 総合計画を策定

以上、所信の一端を申し上げますが、基本的には合併

協定に基づく新市建設計画を尊重しながら、まちづくり懇談会の開催、積極的な情報の開示、市民の声の窓口設置などを通して、多くの皆様の意見を反映した、さらに新市の視点での検討が加えられた長期総合計画を策定し、事業実施に取り組んでまいります。新市が発足した本年を「新市の政策元年」と位置づけ、市民の皆様とともに考え、ともに歩む市政を基調として、市民一人ひとりの夢と希望がかなえられる新しい「登米市」

の創造のために全力を尽くしてまいります。どうぞよろしく願います。

登米市長 布施 孝尚  
平成17年6月1日

#### 学歴・経歴

【学歴】 宮城県佐沼高等学校卒  
日本大学歯学部卒

【経歴】  
1997年 (社)佐沼青年会議所理事長  
1999年 (社)日本青年会議所東北地区宮城ブロック協議会会長  
1997年～ 登米郡歯科医師会理事  
2000年～ (社)宮城県歯科医師会理事